新刊書のご案内

『生徒に伝えたいピアニストの言葉』

(檜山乃武・角田珠実編・著 2013年4月1日発行 定価1,500円<税抜>ヤマハミュージックメディア発行)



内容紹介

ピアノを学ぶすべての人に贈る テクニックと演奏表現のための"気付き"の言葉

生徒のやる気が落ちている、頑張っているのに上達しない子がいる、ピアノを続ける意味を生徒に説明できない......。そんなときにぜひ手にとっていただきたい一冊。

指導者たちがレッスンで使える実用的なアドバイスや言葉が満載。偉大なピアニストたちが、レッスンやテクニックについて発した言葉、曲について語った言葉は説得力抜群。 ピアニストへのインタビューも収載。

[内容]

- 第1章 テクニックを上達させる言葉
- 第2章 演奏を刺激する言葉
- 第3章 やる気を引き出す言葉
- 第4章 コンクールを目指すピアニストに贈るアドバイス

<編・著者>

檜山乃武(ひやま・のぶ)

尚美学園大学芸術情報学部 音楽表現学科 音楽ビジネスコース准教授。日本大学芸術学部演劇学科卒業。音楽雑誌、書籍の編集者、レコーディングプロデューサー&ディレクターを経て現職に至る。キッズソングの作詞家、クラシックを中心に幅広いジャンルの音楽ライターとしても活躍中。著作に『音楽家の名言』シリーズ 1~3 がある。

角田 珠実(つのだ・たまみ)

音楽ライター。浜松国際ピアノコンクールの公式取材記者を務めるなど、主に国内外の国際音楽ピアノコンクール取材やピアニストのインタビューを手がける。2004年、倉敷市が第5回若い音楽家のための

チャイコフスキー国際コンクールをまとめた本『倉敷から翔び立つ未来の巨匠たち』を執筆。